

山柔協第19-383号  
令和2(2020)年1月22日

各市柔道協会等団体の長  
様  
各チーム（小学生関係）の長

一般社団法人山口県柔道協会  
会長 吉岡 剛  
(会長印を省略しています。)

#### 第40回全国少年柔道大会山口県予選会の開催について（御案内）

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。  
さて、標記予選会を別添の要項により開催しますので、下記に留意の上、参加申込等をお願いいたします。

#### 記

- 1 開催日  
令和2年3月15日（日）
- 2 開催場所  
防府市武道館  
〒747-0833 防府市浜方174-1 電話0835-24-6000
- 3 参加申込書の提出  
(不参加の場合も期限までに「不参加」に○をつけて提出してください。)  
全ての団体（各市柔道協会等団体を除く）は、別紙の参加申込書を2月10（月）までに、電子メールで提出してください。  
電子メールアドレス [yjk@c-able.ne.jp](mailto:yjk@c-able.ne.jp)
- 4 参加申込確認について  
参加者一覧表を2月17日(月)までに電子メールでお知らせします。掲載がない場合等は御連絡をお願いします。
- 5 その他  
要項及び参加申込書は、「周南市柔道協会のホームページ」に掲載します。

#### ※ 問合せ先

(一社) 山口県柔道協会事務局長 宮崎俊彦 電話：083-924-9510

## 第40回全国少年柔道大会山口県予選会実施要項

- 1 目的 柔道の基本技術を正しく修得するとともに、柔道の試合等を通じて心身の鍛練及びその技能を磨き、明るく、正しく、たくましい小学生児童の健全育成と相互親睦を図ることを目的として全国大会の山口県予選会を開催する。
- 2 主催 一般社団法人山口県柔道協会
- 3 主管 防府市柔道協会
- 4 期 日 令和2年3月15日（日）午前8時開館 9時00分開始  
※ 受付・計量 午前8時から8時45分まで  
※ 計量 チームごとに同学年内の体重順の配列の確認等を行います。
- 5 会 場 防府市武道館  
防府市浜方174-1（電話0835-24-6000）
- 6 参加資格 (1) 1団体1チームとする。  
(2) 参加する選手は、令和2年4月30日現在、小学校5年生・6年生の男女とする。但し、5年生の補充として4年生をもって充てることができるが、3年生以下の出場は認めない。  
(3) 出場するチームは、(公財)全日本柔道連盟に団体登録をしていること。また、選手はその団体から登録をしていること。  
(4) 参加チームの監督は、(公財)全日本柔道連盟に登録をしていること。  
(5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合がある。
- 7 チーム編成 (1) チームの編成は団、または道場単位とする(混成チームは認めない)。  
(2) 1チームの人員は監督1名、選手5名、補欠2名とする。(選手が4名以下の場合には出場できない。)  
(3) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生。次鋒・先鋒は5年生または4年生とし、学年順に配列する。ただし、下学年の児童が一学年上の児童の位置に出場することはできる。  
また、選手は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。  
(4) 選手・補欠の変更は、原則として認めない。  
(5) 初戦の選手の変更は受付で届けること。2戦目以降の選手変更は概ね直前の団体戦の開始前に、対戦する試合場に届け出ること。ただし、団体戦が連続する場合は、前の対戦終了後直ちに届け出ること。  
(6) 選手・補欠の変更は、原則として認めない。  
(7) 一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。
- 8 試合方法 (1) 試合は、トーナメント戦とする。  
(2) 各チームム5名の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。  
(3) チーム間の勝敗決定の方法は、次のとおりとする。

- ①勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- ②勝ち数が同じときは内容(「一本勝ち」(一本勝ち相当の勝ちを含む)「技有り」の勝ち数)による。
- ③内容も同じときは、代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで通常の3分間の試合を行う。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決する。(GSは行わない。)

- 9 審判規程 (1) 国際柔道連盟試合審判規定、国内における「少年大会特別規定」および大会申し合わせ事項による。
- (2) 試合時間は3分間とする。
- (3) 勝敗の決定基準  
勝敗の決定基準は「一本」「技有り」「僅差」※とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。  
※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
- 10 表彰 (1) 第1位から第3位までを表彰する。
- (2) 第1位のチームには全国大会の出場権を与える。
- 11 参加料 1チーム2,500円を大会当日受付で納入すること。
- 12 申込方法 (1) 所定の参加申込書により申し込むこと。(電子メールでお願いします。)
- (2) 申込先 一般社団法人山口県柔道協会  
電子メールアドレス [yjk@c-able.ne.jp](mailto:yjk@c-able.ne.jp)
- (3) 申込締切 令和2年2月10日(月)必着(締切後の申込みは受け付けない。)
- 13 組合せ 主催者が行う。
- 14 保険 各チームは、スポーツ傷害保険等に加入しておくこと。選手は健康保険証を必ず持参すること。
- 15 脳震盪対応について 選手および指導者は下記事項を遵守すること。
- (1) 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
  - (2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
  - (3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - (4) 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- 16 問合せ先 一般社団法人山口県柔道協会事務局 担当 宮崎  
電話・FAX 083-924-9510

<お願い>

- ① 本大会は、身体的にも精神的にも発育途上の小学校児童の大会であることを常に念頭におかれて、特に危険防止について考慮してください。特に、試合出場については、初心者は少なくとも6カ月経過後としてください。(全柔連通知)また、礼法を正しく行わせることはもとより、姿勢・組み方についても御配慮・御指導をお願いします。

② 第40回全国少年柔道大会山口県予選会の帯同審判員について

大会の円滑な運営のため、帯同審判員の御協力をお願いいたします。

つきましては、御協力いただける帯同審判員について、申込書の帯同審判員表に記載の上、事務局に提出をお願いします。

(なお、当日は8:20までに受付を済ませてください。午前中に終了予定です。)